

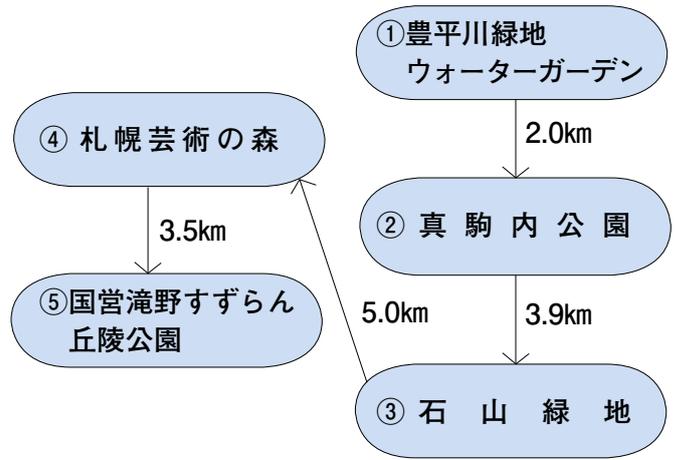
南区の豊かな自然と広大な景色を 滝野上野幌自転車道路で満喫しよう



滝野上野幌自転車道路は、沿線に緑あふれるスポットがめじろ押し。豊平川緑地ウォーターガーデンをスタートして、滝野すずらん丘陵公園に至るコースは、スケールの大きさが魅力。自転車好きの人も、自然に触れたい人も十分に満足できます！

豊平川左岸にある①豊平川緑地ウォーターガーデンをスタート。河川敷のサイクリングゲロードを上流に向かいペダルをこぐと、川を流れる水の音や虫の鳴き声が聞こえます。ミュンヘン大橋のたもとには水遊び場がある藻岩下公園(通称、パンダ公園)があるので、ちょっと寄り道。かわいパンダ像がお出迎え。「藻岩上の橋」を渡り、真駒内川沿いの堤防を進むと、②真駒内公園に到着。園内には、トイレや水飲み場もあり、休憩するにはぴったり。また、「さけ科学館」では、サケの産卵ふ化室や飼育室などがあり、サケが成長する姿を間近で見ることができます。真駒内公園を出て再び河川敷を進みます。緑の中を走り、風を感じる

一日楽しめるおすすめコース



そう快なコースを抜けると、石山陸橋で国道453号に合流。ここから先は歩行者が多いので注意が必要。陸橋を越えると、右手に③石山緑地があります。

札幌軟石採掘跡地を利用したこの緑地には、古代ローマの遺跡のような広場があります。地元の彫刻家たちが設計したもので、芸術性の高い施設となっています。

石山緑地の眺望を満喫し、国道を南へ進むと、間もなく右手に④札幌芸術の森が見えてきます。

芸術の森は、自然環境を生かして彫刻が展示されている野外美術館や、予約なしでも陶器絵付けが体験できるクラフト工房などがあり、気軽に芸術と触れ合うことができます。

芸術家気分を楽しんだ後、再び国道を進み、三差路を左折。この後は起伏の多い坂道なので、体力に自信のない方は札幌芸術の森をゴールにするのもいいでしょう。しばらくすると、ゴール地点⑤国営滝野すずらん丘陵公園に到着。

北海道唯一の国営公園として整備されているこの公園は、滝野の地名の由来となったアシリベツの滝や、田園風景を再現した「カントリーガーデン」をはじめ豊かな自然が広がっています。

このように、滝野上野幌自転車道路沿線は景色もよく、変化に富んだ自然があふれています。公園が好きな人も、純粹に自転車が好きなの人も、ぜひ走ってみませんか？

④ 札幌芸術の森

自然の中を散策したり、アートに触れたりしながら、のんびりと過ごすことができます。



⑤ 国営滝野すずらん丘陵公園

野鳥や植物などの自然観察、炊事広場でのバーベキューなどさまざまなレクリエーションが楽しめます。

